

第2次広島市環境基本計画に掲げる各施策の方針に関する主な指標等に係る達成状況等（平成30年度）について

1 概要

本市では、平成28年3月に第2次広島市環境基本計画（以下「計画」という。）を策定し、「将来にわたって、豊かな水と緑に恵まれ、かつ、快適な都市生活を享受することができるまち」（環境像）を目指している。

計画では、この環境像の実現のため、四つの環境区分（自然環境、都市環境、生活環境及び地球環境）について、基本目標を定めるとともに、基本目標に関連する各施策の方針に関する指標であって参考となるもの（以下「指標」という。全50項目。）を掲げ、目指すべき方向を示している。

なお、計画の進行管理は、PDCAサイクルにより継続的に改善を図ることとしており、平成30年度の計画の進捗状況について、環境審議会に報告するものである。

2 指標の達成状況（右表参照）

指標については、目指すべき方向が達成できたもの（達成）、達成できなかったもの（未達成）、計画期間中に調査が行われていない等の理由により、評価できないもの（評価なし）の三つに分けて整理した。

その結果、50項目の指標等のうち、達成したものは33項目（66%）、達成しなかったものは9項目（18%）で、他の8項目（16%）は評価なしであった。

3 まとめ

- (1) 「豊かな自然環境の保全」に関しては、上下水道の計画的な整備・更新により、健全な水環境の確保の取組が進んでいる。また、緑の保全や生物多様性の確保につながる農林水産業の振興について、新規就農者の育成、人工林の間伐などでは成果を上げているものの、農林業の従事者数や経営耕地面積等の達成状況は、今後の調査結果を待つ必要がある。自然との触れ合いについては、平成30年7月豪雨で森林公園が被災し臨時休園するなど、天候不良の影響により、参加者等の数が落ち込んだ。
- (2) 「自然と調和した快適な都市環境の創造」に関しては、公園緑地の整備や水辺の活用の実績が近年は横ばいではあるものの概ね達成され、水と緑を生かした潤いのあるまちづくりが進展している。また、建築物の景観誘導や不法投棄の防止等により、自然と調和した美しく品格のある都市景観の創出が進んでいる。
- (3) 「健全で快適な生活環境の保全」に関しては、大気汚染、水質汚濁、有害化学物質等の環境基準の多くが達成されているものの、一部の項目（光化学オキシダント、海域のCOD、鉄道騒音）については達成できなかった。
- (4) 「地球環境の保全への貢献」に関しては、すべての指標において達成された。

指標の達成状況等一覧

(単位：項目)

区分	指標の数	達成状況〔 〕は前年度		
		達成	未達成	評価なし
全体（割合）	50 (100%)	33 [29] (66%) [58%]	9 [7] (18%) [14%]	8 [14] (16%) [28%]
「第1節 豊かな自然環境の保全」に関して参考となる主な指標等	16	5 [6]	5 [2]	6 [8]
1 健全な水循環の確保	2	2 [2]	0 [0]	0 [0]
2 緑の保全	8	2 [3]	2 [0]	4 [5]
3 生物の多様性の確保	4	1 [1]	1 [1]	2 [2]
4 自然との触れ合いの推進	2	0 [0]	2 [2]	0 [0]
「第2節 自然と調和した快適な都市環境の創造」に関して参考となる主な指標等	10	8 [8]	1 [1]	1 [1]
1 水と緑を生かした潤いのあるまちづくりの推進	4	3 [3]	0 [0]	1 [1]
2 自然と調和した美しく品のある都市景観の創出	3	2 [2]	1 [1]	0 [0]
3 環境への負荷の少ない交通体系等の整備	2	2 [1]	0 [0]	0 [1]
4 まちづくりにおける環境の保全等についての配慮	1	1 [1]	0 [0]	0 [0]
「第3節 健全で快適な生活環境の保全」に関して参考となる主な指標等	17	13 [13]	3 [3]	1 [1]
1 大気環境の保全	6	5 [5]	1 [1]	0 [0]
2 水環境・土壌環境の保全	5	4 [4]	1 [1]	0 [0]
3 有害化学物質対策の推進	2	2 [2]	0 [0]	0 [0]
4 騒音・振動の防止	2	1 [1]	1 [1]	0 [0]
5 ゼロエミッションシティ広島の推進	2	1 [1]	0 [0]	1 [1]
「第4節 地球環境の保全への貢献」に関して参考となる主な指標等	7	7 [3]	0 [1]	0 [3]
1 地球温暖化対策の推進	3	3 [3]	0 [0]	0 [0]
2 オゾン層の保護	3	3 [2]	0 [1]	0 [0]
3 酸性雨の防止	1	1 [1]	0 [0]	0 [0]

※ 平成30年度（平成30年）実績値が把握できない指標については、平成29年度（平成29年）実績値（一部速報値）で達成状況を示している。